

平成27年度第10回宮城大学教育研究審議会 議事録（平成27年12月定例）

開催日時	平成27年12月16日（水） 14:30～17:00
開催場所	大和キャンパス本部棟3階 大会議室
出席者	西垣学長，河端副理事長（総務企画担当），高山理事（教育担当）・共通教育センター長，岩堀理事（研究担当），高橋理事（人事労務担当），西城理事（財務担当），竹内理事（地域連携担当）・地域連携センター長，長屋副学長，小嶋副学長（特命事項担当），吉田看護学部長・研究科長，徳永事業構想学部長・研究科長，齋藤食産業学部長・研究科長，風見事業構想学部副学部長，井上（達）食産業学部副学部長，武田看護学研究科副研究科長，井上（誠）事業構想学研究科副研究科長，川村食産業学研究科副研究科長，茅原総合情報センター長，フェラン国際交流・留学生センター長，小野（秀）リメディアル教育センター長・大学改革室長補佐，真覚学生部長，桑名看護学部教授，富樫（敦）事業構想学部教授，富樫（千）食産業学部教授，兵藤事務部長，小野（幸）健康支援センター長，田邊キャリア開発センター長 《教育研究審議会構成員28名中27名出席》
欠席者	原看護学部副学部長
事務局	熊谷学務課長，野村企画財務課長，千葉太白事務室長，籀野教務 GL，佐藤学生支援 GL，白鳥 GL，佐藤教務・学生支援 GL，山本主査，矢部主査
議事等の概要	<p>1 議事録について</p> <p>（1）前回（H27.11.18）議事録の確認について 議事録原案に対する意見を求めたところ，異議がなく，原案のとおりとすることが確認された。</p> <p>（2）平成27年度第10回宮城大学教育研究審議会議事録署名人について 今教育研究審議会の議事録署名人として，徳永事業構想学部長・研究科長を指名した。</p> <p>2 審議事項</p> <p>（1）宮城大学教員人事規程の特例に関する規程等について（議案1） 高橋理事から，大学改革に伴う新たな教員人事制度への移行に向けた経過措置として宮城大学教員人事規程の特例に関する規程及び設置申請を伴う新組織の教員採用等に関する要綱の案が示され，以下の質疑応答を経て，原案のとおり承認された。</p> <p>長屋副学長から，人事委員会の委員長の選定に関して質問があり，西垣学長から，委員長の選任は従前どおりであるとの説明があった。</p> <p>徳永事業構想学部長・研究科長から，人事計画書案を役職員のみでも作成できることに関して質問があり，西垣学長から，役職員とは，センター長など学部長と並列の長を指すとの説明があった。</p> <p>吉田看護学部長・研究科長から，審査会の外部専門委員の役割に関して質問があり，河端副理事長から，外部専門委員は一次選考で役割を担っていただく旨説明があった。</p>

(2) 学生表彰について（議案 2）

真覚学生部長から、学生表彰制度の変更(案)が示され、学生生活委員会選考基準改定(案)について文言を一部修正のうえ承認された。

西垣学長から、各委員に対し、学生表彰に関わる新たな原資確保に向け検討・提案するよう発言があった。

(3) 大学改革の今後の進め方について（議案 3）

小嶋副学長から、大学改革に係る経過報告のほか、アドミッションセンター、カリキュラムセンター及び総合支援センターの設置等今後の組織改編について説明があり、異議なく承認された。

(4) 平成 28 年度非常勤教員任用計画について（議案 4）

長屋副学長から、平成 28 年度の各学部・研究科・共通教育における非常勤教員の任用計画(案)が示された。

西垣学長から、専任教員は年間 6 コマの授業担当を基本とするので、これより少ない場合等は、専任教員が担当できないか再検討するよう各学部長等に指示があった。

3 報告事項

(1) 各種報告

①シラバスの改善について（報告資料 1）

長屋副学長から、学務入試委員会で検討してきたシラバスの改善内容について報告があり、平成 28 年度のシラバスから、改善されたシラバスで、新教務システムにおいて運用していくとの説明があった。

②授業評価の改善について（報告資料 2）

長屋副学長から、学務入試委員会で授業評価結果の分析に基づき検討を行ってきた授業評価項目の改善内容について報告があり、改善された授業評価項目で、平成 28 年度の授業評価から新教務システムにおいて実施していくとの説明があった。

③平成 28 年度入学者選抜試験の実施状況について（報告資料 3）

長屋副学長から、平成 28 年度入学者選抜試験の実施状況について報告があった。

④平成 27 年度卒業、修了予定者の進路状況について（報告資料 4）

田邊キャリア開発センター長から、4 年生の就職内定状況、合同業界研究セミナー開催結果、3 年生の就職活動スケジュールについて報告があった。

⑤保健室・学生相談室の利用状況について（報告資料 5）

小野(幸)健康支援センター長から、11 月までの保健室及び学生相談室の利用状況のほか、障がい者差別解消法に関わる F D・S D 研修及び教職員のための健康セミナーを 2 月に実施することについて報告があった。

⑥オリンピック・パラリンピックムーブメント調査研究事業について（報告資料 6）

竹内理事から、本学が平成 27 年度文部科学省オリンピック・パラリンピックムーブメント調査研究事業オリンピック・パラリンピック教育推進校に指定されたことについて報告があった。

(2) 教授会審議状況報告

①看護学部（報告資料 7）

吉田学部長から、12 月 2 日に第 9 回教授会を開催し、総合実習（海外編）履修希望者、科目担当申請等について審議したことなどの報告があった。

②看護学研究科（報告資料 8）

吉田研究科長から、12 月 2 日に第 9 回教授会を開催し、平成 27 年度論文指導体制、平成 27 年度研究計画書等について審議したことなどの報告があった。

③事業構想学部（報告資料 9）

徳永学部長から、12 月 9 日に第 8 回教授会を開催し、平成 27 年度前期成績訂正、平成 27 年度後期履修登録に係る特別措置等について審議したことなどの報告があった。

④事業構想学研究科（報告資料 10）

徳永研究科長から、12 月 9 日に第 8 回教授会を開催し、事業構想学研究科博士論文予備審査委員会申し合わせの一部改正、事業構想学研究科学位論文審査委員会の運営に関する申し合わせの一部改正等について審議したことなどの報告があった。

⑤食産業学部（報告資料 11）

齋藤学部長から、12 月 9 日に第 11 回教授会を開催し、学生の身分、研究等に供する放射性物質を含む試料の取扱いに関する委員会の設置等について審議したことなどの報告があった。また、地下鉄東西線開通に伴うバスダイヤ改正に対し、通学者の利便性を考慮した運行を事業者申し入れたことについても報告があった。

⑥食産業学研究科（報告資料 12）

齋藤研究科長から、12 月 9 日に第 10 回教授会を開催し、平成 27 年度学位（修士）論文審査委員会委員について審議したことなどの報告があった。

(3) 学内委員会等報告

①評価委員会（報告資料 13）

河端副理事長から、12 月 16 日に第 6 回委員会を開催し、教員資格審査について審議したほか、授業評価を教員評価に入れるべきかどうかについて検討していくとしたことの報告があった。

②学務入試委員会（報告資料 14）

長屋副学長から、12 月 9 日に第 8 回委員会を開催し、シラバスの改善、授業評価の改善等について審議したことなどの報告があった。

③学生生活委員会（報告資料 15）

真覚学生部長から、12 月 16 日に第 5 回委員会を開催し、平成 28 年度新入生

交流会・実施プログラム，平成28年度授業料の減免（震災枠），平成28年度学生便覧等について審議したことなどの報告があった。

西垣学長から，休講情報や交通情報などの情報提供の方法について検討するよう指示があった。

④研究委員会（報告資料16）

岩堀理事から，11月25日に第8回委員会を開催し，奨学寄附金の受入，平成27年度内部監査実施計画（案）等について審議したことなどの報告があった。

⑤共通教育運営委員会（報告資料17）

高山理事から，12月9日に第8回委員会を開催し，「英語」非常勤講師任用，「基礎ゼミ」及び「特別講義Ⅱ」の開講等について審議したことなどの報告があった。

⑥総合情報センター運営委員会（報告資料18）

茅原センター長から，12月16日に第8回委員会を開催し，次期情報ネットワーク更新スケジュール等について審議したほか，機関リポジトリ関連の作業を3月1日の運用開始に向けて進めていることなどの報告があった。

⑦国際交流・留学生センター運営委員会（報告資料19）

フェランセンター長から，11月25日に第7回委員会を開催し，平成28年度計画及び平成27年度計画実績等について審議したことなどの報告があった。

⑧地域連携センター運営委員会（報告資料20）

竹内理事から，12月11日に第8回委員会を開催し，平成28年度当初予算要求，平成28年度計画の策定及び平成27年度計画の実績等について審議したことなどの報告があった。

この議事録は，平成27年度第10回宮城大学教育研究審議会議事録である。

平成28年1月20日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 西垣 克 印

同 議事録署名人 徳永 幸之 印